

MODELING SIGNAL PROCESSOR AX3G

エフェクト・パラメーター・ガイド

目次

エフェクトとパラメーターについて	2
PRE FX(プリ・エフェクト)	2
DRIVE/AMP(ドライブ/アンプ)モデル	4
DRIVEモデル	4
AMPモデル	5
CABINET(キャビネット)	6
MOD(モジュレーション)エフェクト	7
DELAY/REVERB(ディレイ/リバーブ)エフェクト	9
DELAYエフェクト	9
REVERBエフェクト	9
プリセット・プログラム・リスト	10

TONEWORKS
KORG

エフェクトとパラメーターについて

プリ・エフェクト、ドライブ/アンプ・モデル、キャビネット・モデル、モジュレーション・エフェクト、ディレイ/リバーブ・エフェクトのそれぞれのエフェクトと、そのパラメーターについて説明します。

PRE FX(プリ・エフェクト)

F0: COMP (COMPRESSOR)

粒のそろったスムーズでクリーンなフレーズを弾きたいとき、リードギターにサスティーンをかけたいときはコンプレッサーが最適です。パーカッシブなクリーン・サウンドで人気の高いコンプレッサー・ペダルをモデリングしました。

Main SENS	感度を調整します。値を大きくするほどコンプレッション、サスティーンの量が増加します。
P1 LEVEL	出力レベルを調整します。

F1: PICKUP

ピックアップの音色を変換するモデリングです。シングル・コイルをハムバッカーに、ハムバッカーをシングル・コイルに変換することができます。また、位相の違う2つのピックアップを混ぜ合わせたモデルを作ることでもできます。コンプレッサーを内蔵しています。

Main TYPE	ピックアップ変換のモデルを選択します。 HS:シングルコイル・ピックアップをハムバックング・ピックアップに変換します。 SH:ハムバックング・ピックアップをシングルコイル・ピックアップに変換します。
P1 LEVEL	出力レベルを調整します。
P2 PHASE	ミックスする仮想ピックアップの距離を調整します。
P3 PHASE MIX	仮想ピックアップのミックス量を調整します。-10~0では逆位相でミックスします。
P4 SENS	コンプレッサーの感度を調整します。

F2: AC SIM (ACOUSTIC SIMULATOR)

エレキ・ギター音をアコースティック・ギターの音に変換するシミュレーターです。シングル・コイル・ピックアップのエレキ・ギターを使うことをお奨めします。

Main TOP	高域の音色を調整します。
P1 BODY	低域の音色を調整します。
P2 TYPE	ボディのタイプを選択します。 1: 繊細なアルペジオなどに適したオールドの小型ボディ。 2: カントリー・ブルスマンなどが愛用した中域に特徴のある小型ボディ。 3: ポップス向けの洗練された音が特徴の大型ボディ。 4: スライド奏法に適したレゾネイター・ギターのボディ。
P3 MIX	ボディの共振のミックス量を調整します。

F3: WAH (VOX WAH)

伝説のVOXワウ・ペダルV847、V848の二つをモデリングしました。CLOSE、OPENパラメーターで、ワウを閉じたとき、開いたときの音色を調整できるので、更に幅の広い音作りができます。エクスプレッション・ペダルを接続すると、ワウ・ペダルとして使用することができます。

Main PEDAL	ワウの開き具合を調整します。
P1 TYPE	ワウのタイプを47(V847)または48(V848)から選択します。
P2 ORDER	接続順を選択します。 Pr(Pre)を選択するとDRIVE/AMPモデルの前に、Po(Post)を選択するとDRIVE/AMPモデルの後に接続されます。
P3 CLOSE	ワウを閉じた状態での音色を調整します。
P4 OPEN	ワウの開いた状態での音色を調整します。

F4: AUTO WAH

ピッキングのダイナミクス、つまり弦を弾く強さに追従して自動的に効果のかかるオート・ワウのモデリングです。クセがありますが便利なエフェクトです。ワウのタイプはVOX WAH同様、V847とV848から選択できます。

Main	SENS/POL	ギターの音量に対する動作感度と、動作方向(ポラリティ)を調整します。
P1	ATTACK	反応の速さを調整します。
P2	ORDER	接続順を選択します。 Pr(Pre)を選択するとDRIVE/AMPモデルの前に、Po(Post)を選択するとDRIVE/AMPモデルの後に接続されます。
P3	TYPE	ワウのタイプを47(V847)または48(V848)から選択します。

F5: VIB/PH (U-VIBE/PHASE)

かの有名なペダル付きのフェイズ/ビブラートや、デンマーク製の広いレンジを持つ黒いボックスに入った4段フェイザー、オレンジ色のボックスに入った人気の高い4段フェイザーの3つを贅沢にモデリングしました。それらは、TYPEパラメーターで選択できます。

Main	SPEED	ビブラート/モジュレーションの速さを調整します。
P1	DEPTH	ビブラート/モジュレーションの深さを調整します。
P2	ORDER	接続順を選択します。 Pr(Pre)を選択するとDRIVE/AMPモデルの前に、Po(Post)を選択するとDRIVE/AMPモデルの後に接続されます。
P3	TYPE	タイプを選択します。 U1:ビブラート・モードに設定したU-VIBEです。 U2:コーラス・モードに設定したU-VIBEです。 or: 人気の高い4段フェイザーのモデリングです。 bL: デンマーク製フェイザーのモデリングです。
P4	MANUAL	スイープの中心周波数を調整します。DEPTHを10に設定すると、MANUALは動作しません。

F6: CH/FLN (CHORUS/FLANGER)

スタンダードな回路構成のコーラス/フランジャーです。

Main	SPEED	モジュレーションのスピードを調整します。
P1	DEPTH	モジュレーションの深さを調整します。
P2	RESO	レゾナンスの量を調整します。
P3	MANUAL	スイープの中心周波数を調整します。DEPTHを10に設定すると、MANUALは動作しません。

F7: OCTAVE

1オクターブ低い音を作り出し、原音に混ぜ合わせることによって、音に重圧感を与えるペダルのモデリングです。
注意: このタイプのペダル・エフェクトは、単音に対してのみ効果があります。コードを弾くと収拾がつかなくなります。

Main	EFFECT	1オクターブ低い音のミックス量を調整します。
P1	DIRECT	原音のミックス量を調整します。

F8: RING MOD (RING MODULATOR)

発振器でサイン波を発生させ、ギターのサウンドに掛け合わせてできるリング・モジュレーターです。

Main	OSC FREQ	発振周波数を調整します。
P1	EFFECT	エフェクト音量を調整します。
P2	DIRECT	原音のミックス量を調整します。
P3	FILTER	エフェクト音にかかるフィルターのカットオフ周波数を調整します。

F9: DRONE

シタール(タンブーラ)の共鳴弦(ドローン)のモデリングです。演奏する曲に合わせてKEYパラメーターを設定して使用します。

Main	KEY	共鳴弦のキーを設定します。
P1	MIX	共鳴弦のミックス量を調整します。
P2	RESO	共鳴の度合いを調整します。

DRIVE/AMP(ドライブ/アンプ)モデル

トーン・コントロールの特性や回路上の配置は、ここで選んだドライブ/アンプ・モデルに従って切り替わり、それぞれに特有の動作となります。また、キャビネット・モデルも最適なものが選ばれます。

DRIVE モデル

d0: TUBE OD (TUBE OVERDRIVE)

Cabinet: C0 (TWEED 1x8)

ケバケバしい、趣味の悪い緑色のボックスに入ったオーバードライブ・ペダルをモデリングしたもので、その作り出すサウンドの温かみが何とも言えず素晴らしいため、伝統のクラシックなエフェクトとなっています。

d1: BTQ OD (BOUTIQUE OVERDRIVE)

Cabinet: C1 (TWEED 1x12)

ギリシャ神話に登場する半人半馬の名前を持つオーバードライブをモデリングしました。

d2: FAT DIST (FAT DISTORTION)

Cabinet: C2 (TWEED 4x10)

この世で最も嫌われているネズミを名称に持つペダルをモデリングしました。倍音豊かでスムーズなディストーションが得られます。

d3: OR DIST (ORANGE DISTORTION)

Cabinet: C3 (BLACK 2x10)

日本製、オレンジ色のボックスに入ったクラシックなディストーションです。

Main GAIN	ゲインを調整します。
P1 TONE	高域の音色を調整します。
P2 VOLUME	ボリュームを調整します。

d4: METAL (METAL DISTORTION)

Cabinet: C9 (US V30 4x12)

メタルに最適のディストーションです。

d5: SHRED (SHRED DISTORTION)

Cabinet: C8 (US T75 4x12)

大型スタック・アンプを彷彿とさせるディストーションです。

Main GAIN	ゲインを調整します。
P1 TREBLE	高域の音色を調整します。
P2 MIDDLE	中域の音色を調整します。
P3 BASS	低域の音色を調整します。
P4 VOLUME	ボリュームを調整します。

d6: FUZZ

Cabinet: C7 (UK H30 4x12)

レトロっぽく、あつかましくて荒削り、そんなイメージを持つファズです。

d7: OCTAFUZZ (OCTAVE FUZZ)

Cabinet: C7 (UK H30 4x12)

1オクターブ上の音程を付加する伝説のファズをモデリングしました。良い効果を得るには、必ずフロント・ピックアップを使用して、12フレットより上で演奏することをお奨めします。

Main GAIN	ゲインを調整します。
P1 TONE	高域の音色を調整します。
P2 VOLUME	ボリュームを調整します。

AMP モデル

- A0: BTQ CL (BOUTIQUE CLEAN)** Cabinet: C7 (UK H30 4x12)
完全受注生産でハンド・メイドされる、高級アンプのクリーン・チャンネルをモデリングしました。
- A1: BLK 2X12 (BLACK 2x12)** Cabinet: C4 (BLACK 2x12)
モデルとなったデュアル・チャンネルのフロント・ブラック・アンプは、カントリーやブルース・プレイヤー必須の2x12コンボです。
- A2: AC15** Cabinet: C5 (AC15TBX)
素晴らしいサウンドの1962年製VOX AC15のチャンネル2をモデリングしました。
- A3: AC30TB** Cabinet: C6 (AC30TBX)
このアンプ・モデルは、スムーズかつ繊細なトップ・エンド、威厳のある野太いオーバードライブと、オリジナル・アンプをギター・プレイヤーの必須アイテムにしたA級音色を併せ持つ、豊かで華やかなクリーン・サウンドを生み出します。
- A4: UK 68P** Cabinet: C7 (UK H30 4x12)
1968年UK製50W、プレキシ・ガラスのフロント、4つのインプットを持つヘッドのハイ・トレブル・チャンネルをモデリングしました。
- A5: UK '80** Cabinet: C7 (UK H30 4x12)
1983年、UK製100Wマスター・ボリューム付きシングル・チャンネルのヘッドをモデリングしました。
- A6: UK MDN (UK MODERN)** Cabinet: C8 (UK T75 4x12)
100Wのモダン・アンプのハイ・ゲイン・チャンネルをモデリングしました。
- A7: US MDN (US MODERN)** Cabinet: C9 (US V30 4x12)
カリフォルニア産100W、メタル・プレートに身を包んだ猛獣のごときハイ・ゲイン・アンプのモダン・ハイ・ゲイン・チャンネルをモデリングしました。

Main GAIN	ゲインを調整します。
P1 TREBLE	高域の音色を調整します。
P2 MIDDLE	中域の音色を調整します。
P3 BASS	低域の音色を調整します。
P4 VOLUME	ボリュームを調整します。
P5 AMP/LINE	ギター・アンプへ接続するか、ミキサーまたはレコーダー等へ接続するかを設定します。 A1: US製のオープンバックのコンボアンプなどにみられる、クリーン・サウンドを得意とするアンプへ接続する場合 A2: UK製のオープンバックのコンボアンプなどにみられる、中域にクセがあるアンプへ接続する場合 A3: 4x12クローズド・バックキャビネットなど、スタックタイプのアンプへ接続する場合 Ln: ライン出力、ギター・アンプのパワー・アンプ・インプットまたはレコーダーへ接続する場合

CABINET(キャビネット)

ドライブ/アンプ・モデルに付随するモデリングです。

C0: TWEED 1x8

このキャビネット・モデルの8インチ、アルニコ・スピーカーは、6V6出力管を持つシンプルな構成のアンプに搭載されているオープン・バック・キャビネットです。

C1: TWEED 1x12

名前が示すとおり、12インチ・スピーカー1発を使用していますが、これは米国製アルニコ・マグネットのピンテージ・ラウド・スピーカーとして有名なオープン・バック・キャビネットです。

C2: TWEED 4x10

もともとベース・アンプとして設計されたこのスピーカー・キャビネットは、アルニコ・スピーカーを使ったオープン・バック・キャビネットで、様々なスタイルのロックに使用できます。

C3: BLACK 2x10

US製セラミック・マグネットの10インチ・スピーカー2発を搭載したブルースやジャズ、カントリーに最適なオープン・バック・キャビネットです。

C4: BLACK 2x12

このスピーカー・キャビネットは、BLACK 2x12アンプ・モデルに伴ってモデリングされたセラミック・スピーカーを使ったオープン・バック・キャビネットです。カントリーやブルースで最も使用されました。

C5: AC15TBX

英国イプスウィッチのセレクション製、名高い“VOXブルー・アルニコ・スピーカー”を使用した12インチ1発のオープン・バック・コンボです。

C6: AC30TBX

2発の12インチVOXブルー・アルニコ・スピーカーを、16用シリアルワイヤリングしたこのオープン・バック・キャビネットは、さらにVOXトーンの素晴らしさが加わります。

C7: UK H30 4x12

英国製、60年代後期の30ワット・セラミック・スピーカーを搭載したヘビー・デューティなクローズド・バック・キャビネットをモデリングしました。

C8: UK T75 4x12

この4x12モデルは、現行の75ワット英国製セラミック・スピーカーを搭載した英国製の黒い箱として有名なクローズド・バック・キャビネットです。

C9: US V30 4x12

これは、US MODERNアンプ・モデルと同じカリフォルニア出身の“黒い野獣”キャビネットをモデリングした、セラミック・スピーカーのクローズド・バック・キャビネットです。特にニュー・メタル愛好者には非常に人気があります。

MOD(モジュレーション)エフェクト

F0: CL CHO (CLASSIC CHORUS)

コーラスとピブラートの2つのモードを持ち、ギター・アンプに内蔵されていることで最も有名なコーラスをモデリングしました。

Main	SPEED	モジュレーションの深さを調整します。
P1	DEPTH	モジュレーションのスピードを調整します。
P2	MANUAL	スイープの中心周波数を調整します。DEPTHを10に設定すると、MANUALは動作しません。
P3	MODE	出力仕様を選択します。 1: モノラル出力。 2: エフェクトが右、ドライが左から出力されるステレオ出力用。 3: エフェクトのみ出力されるピブラート・モード。MANUALを10に設定すると、発音の遅れが最小になります。

F1: MT CHO (MULTITAP CHORUS)

レフト/センター/ライトにそれぞれ独立したコーラス・タップを持ち、深く広がりのあるコーラスです。

Main	SPEED	モジュレーションのスピードを調整します。
P1	DEPTH	モジュレーションの深さを調整します。
P2	TIME	ディレイ・タイムを調整します。
P3	MIX	エフェクト音のミックス量を調整します。

F2: CL FLN (CLASSIC FLANGER)

「両手タッピングのゴッドファーザー」と多くの人が崇める現代の有名ギタリストを生んだ、真にクラシックなアナログ・フランジャーのモデリングです。

Main	SPEED	モジュレーションのスピードを調整します。
P1	RESO	レゾナンスの量を調整します。
P2	DEPTH	モジュレーションの深さを調整します。
P3	MANUAL	スイープの中心周波数を調整します。DEPTHを10に設定すると、MANUALは動作しません。
P4	MIX	エフェクト音のミックス量を調整します。

F3: BI CHO (BI CHORUS)

TONEWORKS独自のコーラスです。CHORUS 1、CHORUS 2の2基のコーラスを内蔵し、シリアル、パラレルに接続を変えられるだけでなく、2つのLFOの同期、非同期も設定できます。素晴らしく広がりのあるサウンドから、複雑なモジュレーションをもつ変態的なフランジャー効果まで幅広い音色を作り出します。

Main	SPEED 1	CHORUS 1のモジュレーション・スピードを調整します。
P1	SPEED 2	CHORUS 2のモジュレーション・スピードを調整します。MODEを2または3に設定すると、効果がありません。
P2	DEPTH	CHORUS 1/2のモジュレーションの深さを調整します。
P3	RESO	CHORUS 1/2のレゾナンスの量を調整します。
P4	MODE	CHORUS 1/2の接続やLFOを設定します。 1: CHORUS 1/2をシリアル接続します。 2: CHORUS 1/2をパラレルで動作させます。 3: CHORUS 1/2をパラレル動作させ、それぞれのLFOを同期させるモードです。 4: CHORUS 1/2をパラレル動作させ、それぞれのLFOを反転同期させるステレオ・モードです。

F4: DUO PH (DUO PHASE)

PHASER 1、PHASER 2 の 2 基の 6 段フェイザーを内蔵した素晴らしいフェイザーです。シリアル(擬似 12 段フェイザー)、パラレルに接続を変えられるだけでなく、2 つの LFO の同期、非同期も設定できます。

Main	SPEED 1	PHASER 1 のモジュレーション・スピードを調整します。
P1	SPEED 2	PHASER 2 のモジュレーション・スピードを調整します。MODE を 2、4 または 5 に設定すると、効果がありません。
P2	DEPTH	PHASER 1/2 のモジュレーションの深さを調整します。
P3	RESO	PHASER 1/2 のレゾナンスの量を調整します。
P4	MODE	PHASER 1/2 の接続や LFO を設定します。 1: PHASER 1/2 をシリアル接続します。 2: PHASER 1/2 をシリアル接続し、それぞれの LFO を同期させる、擬似 12 段フェイザー・モードです。 3: PHASER 1/2 をパラレル動作させます。 4: PHASER 1/2 をパラレル動作させ、それぞれの LFO を同期させるモードです。 5: PHASER 1/2 をパラレル動作させ、それぞれの LFO を反転で同期させるステレオ・モードです。

F5: TREM (TEXTREM)

BLACK 2x12 に搭載されている評判の高いヴィンテージ・トレモロ回路のモデリングです。SPREAD パラメータの設定で、左右に広がるバニング効果も得られます。

Main	SPEED	トレモロのスピードを調整します。
P1	DEPTH	トレモロの深さを調整します。
P2	SPREAD	左右の広がり感を調整します。
P3	LEVEL	出力レベルを補正します。

F6: ROTARY

ステレオ仕様のロータリー・スピーカーのモデリングです。

Main	SPEED	スピーカーの回転スピードを調整します。
P1	DEPTH	モジュレーションの深さを調整します。

F7: PITCH (PITCH SHIFTER)

高級ラックマウント・タイプのシグナル・プロセッサに匹敵する、上下 1 オクターブの変化幅を持つピッチ・シフターです。

Main	PITCH	ピッチを半音単位で調整します。
P1	EFFECT	エフェクト音のレベルを調整します。
P2	DIRECT	ダイレクト音のレベルを調整します。
P3	FINE	ピッチを 1 セント単位で調整します。
P4	TRACKING	ピッチ・シフターのトラッキング(追従性能)を調整します。PITCH の設定が 0 に近いときは小さめの値に、± 12 に近いときは大きめの値に設定すると効果的です。ピッチシフト音の音色を聞きながら、弾き難くならない程度に調整してください。

F8: RND FILT (RANDOM STEP FILTER)

ピークの周波数が、断続的にランダム変化するフィルターです。

Main	SPEED	モジュレーション・スピードを調整します。
P1	MIX	エフェクト音のミックス量を調整します。
P2	RESO	レゾナンスの量を調整します。
P3	MANUAL	中心周波数を調整します。
P4	DEPTH	モジュレーションの深さを調整します。

F9: FILTRON

ギターの入力に応じてフィルターの開き具合が変わる、エンベロープ・コントロールド・フィルター(ワウ)です。

Main	SENS/POL	ギターの音量に対する動作感度と、動作方向(ポラリティ)を調整します。
P1	ATTACK	反応の速さを調整します。
P2	RESO	レゾナンスの量を調整します。
P3	MANUAL	カットオフ周波数を設定します。DEPTH を 10 に設定すると、MANUAL は動作しません。動作方向を調整します。
P4	DEPTH	動作の深さを調整します。

DELAY/REVERB(ディレイ/リバーブ)エフェクト

DELAYエフェクト

F0: ECHO+ (ECHO PLUS)

最も評判の高いアナログ・テープ・エコーのモデリングです。もともとエコーは再生ヘッドで作られ、ディレイ・タイムはモーターのスピードを変化させて設定します。プロ・ミュージシャンがこの「原始的な」テープ・エコーを好むのは、温かく暗いエコーを生むからです。

F1: MLT HD (MULTI HEAD ECHO)

3ヘッドのテープ・エコーのモデリングです。各ヘッドから生じるそれぞれのエコーにはフィードバック・ループがあり、複雑で温かい「マルチ・タップ」エコー効果が得られます。

Main MIX	ディレイ音のミックス量を調整します。
P1 TIME	ディレイ・タイムを設定します。
P2 FEEDBACK	フィードバックの量を調整します。MLT HDでは値を大きくすると発振します。
P3 TONE	ディレイ音の音色を調整します。

F2: MOD DLY (MODULATION DELAY)

コルグの初期のDIGITAL DELAY SDD-3000をモデリングしています。LFOによるモジュレーションで、TIMEパラメーターを短かく設定すると、コーラスやフランジャーの効果を作ることができます。

Main MIX	ディレイ音のミックス量を調整します。
P1 TIME	ディレイ・タイムを設定します。
P2 FEEDBACK	フィードバックの量を調整します。
P3 SPEED	モジュレーションのスピードを調整します。

F3: ST DLY (STEREO DELAY)

左右で時間差を持ったステレオ・ディレイが広がりを与えます。

F4: PP DLY (PING PONG DELAY)

音が左右に飛び交うステレオ・ディレイです。

Main MIX	ディレイ音のミックス量を調整します。
P1 TIME	ディレイ・タイムを設定します。
P2 FEEDBACK	フィードバックの量を調整します。
P3 TONE	ディレイ音の音色を調整します。

REVERBエフェクト

F5: SLAP

残響の短い、非常に小さな空間のリバーブ・モデルです。

F6: SPRING

ギター・アンプに搭載されている、サーフ・ミュージックに最適な、スプリング・リバーブのモデルです。

F7: PLATE

スプリングの代わりに鉄板を振動させるタイプのリバーブ・ユニットのモデルで、短めの残響に調整しています。立ち上がりの早い残響はパーカッシブなブレイに適します。

F8: ROOM

初期反射音を多く含む、一般的な部屋のリバーブ・モデルです。

F9: HALL

エコー成分を多く含むコンサート・ホールの残響をモデリングしています。

Main MIX	リバーブ音のミックス量を調整します。
P1 TIME	リバーブの持続時間を設定します(持続時間は、選んだリバーブ・エフェクトによって異なります)。
P2 HI DAMP	高域の減衰量を調整します。
P3 LO DAMP	低域の減衰量を調整します。

プリセット・プログラム・リスト

No.	Name	Type	For	Pre FX	Drive/Amp	Cabinet	Mod	Delay/Reverbe
41	AC15	Crunch	AMP	off	A2: AC15	off	off	F7: PLATE
42	PEACH	OD	AMP	F0: COMP	A4: UK 68P	off	off	F8: ROOM
43	UK MODRN	Lead	AMP	off	A6: UK MDN	off	off	F8: ROOM
44	*ICE*	SF	AMP	F1: PICKUP	A0: BTQ CL	off	F7: PITCH	F0: ECHO+
45	GIBBY AC	Acoustic	AMP	F2: AC SIM	off	off	off	F8: ROOM
46	TUBE OD	OD	AMP	off	d0: TUBE OD	off	off	F9: HALL
47	AUTO WAH	Wah	AMP	F4: AUTO WAH	A5: UK' 80	off	off	F6: SPRING
48	RESO AC	Acoustic	AMP	F2: AC SIM	off	off	off	F5: SLAP
49	BTQ CL	Clean	AMP	off	A0: BTQ CL	off	F3: BI CHO	F6: SPRING
50	AC30TB	Crunch	AMP	off	A3: AC30TB	off	F5: TREM	off
51	UK 68P	Crunch	AMP	off	A4: UK 68P	off	off	F8: ROOM
52	SITAR(D)	SF	AMP	F9: DRONE	off	off	off	F7: PLATE
53	MARTY AC	Acoustic	AMP	F2: AC SIM	off	off	off	F9: HALL
54	1973	Clean	AMP	F6: CH/FLN	A0: BTQ CL	C7: UK H30 4x12	off	F6: SPRING
55	APPLE	Wah+Crunch	AMP	F4: AUTO WAH	A3: AC30TB	off	off	F7: PLATE
56	OCTAFUZZ	Dist	AMP	F0: COMP	d7: OCTAFUZZ	off	off	F6: SPRING
57	OR DIST	Dist	AMP	off	d3: OR DIST	off	off	F7: PLATE
58	CLYED WAH	Wah	AMP	F3: WAH	d2: FAT DIST	off	off	F8: ROOM
59	US MORDN	Lead	AMP	off	A7: US MDN	off	off	F0: ECHO+
60	RND FILT	SF	AMP	off	A1: BLK 2x12	off	F8: RND FILT	F2: MOD DLY
61	FILTRON	SF	AMP	off	d0: TUBE OD	off	F9: FILTRON	off
62	ROTARY	SF	AMP	off	off	off	F6: ROTARY	F6: SPRING
63	UK' 80S	Lead	AMP	off	A5: UK '80	off	F2: CL FLN	F6: SPRING
64	VULGAR D	Lead	AMP	off	A7: US MDN	C9: US V30 4x12	F1: MT CHO	F9: HALL
65	CLEAN	Clean	AMP	off	A1: BLK 2x12	off	off	F5: SLAP
66	CRUNCH	Crunch	AMP	off	A3: AC30TB	off	off	F7: PLATE
67	DIRT	Lead	AMP	off	A5: UK' 80	off	off	F6: SPRING
68	SOLO	Solo	AMP	F0: COMP	A6: UK MDN	off	off	F0: ECHO+
69	ACOUSTIX	Acoustic	LINE	F2: AC SIM	A0: BTQ CL	off	F0: CL CHO	F5: SLAP
70	COBO	Clean	LINE	off	A2: AC15	C5: AC15TBX	off	F9: HALL
71	SHRED84	Lead	LINE	off	A7: US MDN	C9: US V30 4x12	F1: MT CHO	F0: ECHO+
72	UFO	Wah+Solo	LINE	F3: WAH	d5: SHRED	C8: UK T75 4x12	off	F0: ECHO+
73	AXIS	Clean	LINE	F1: PICKUP	A3: AC30TB	C6: AC30TBX	off	F1: MLT HD
74	SILVER	Lead	LINE	off	A5: UK' 80	C7: UK H30 4x12	F0: CL CHO	F5: SLAP
75	2005	Lead	LINE	F1: PICKUP	A6: UK MDN	C9: US V30 4x12	off	F8: ROOM
76	STRIPE	Solo	LINE	F7: OCTAVE	d5: SHRED	C8: UK T75 4x12	off	F5: SLAP
77	AC CREAM	Acoustic	LINE	off	A3: AC30TB	C6: AC30TBX	off	F8: ROOM
78	PHASED	Crunch	LINE	F5: VIB/PH	A3: AC30TB	C6: AC30TBX	F4: DUO PH	F6: SPRING
79	KSE MOSH	Solo	LINE	off	d5: SHRED	C8: UK T75 4x12	F0: CL CHO	F9: HALL
80	TREMPAN	SF	LINE	off	A5: UK' 80	C8: UK T75 4x12	F5: TREM	F0: ECHO+